



LG Dual Screen ユーザーガイド

Copyright ©2020 LG Electronics Inc. All rights reserved.

MFL71702501 (1.0)

www.lg.com

ユーザーガイドについて

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。はじめてお使いになる前に、安全に正しく使用するためにユーザーガイドをよくお読みください。

- 本書は、L-51A をデュアルスクリーン（以下「本製品」）に接続して使用するお客様のために作られています。L-51A（以下「携帯電話」）の使い方の詳細については、ドコモのホームページからご確認ください。
- 本書は、お買い上げ時の内容を記載しています。
- 本書に記載している内容およびイラストは、ソフトウェアのバージョン、オペレーティングシステム（OS）のバージョンによって、実際の製品とは異なる場合があります。将来予告なしに変更することがあります。

アイコン説明



危険：ユーザーおよび第三者が怪我をする可能性のある状態



警告：機器に破損や故障を引き起こす可能性のある状態



メモ：お知らせまたは追加情報

本体付属品

以下のアイテムが同梱されています。

- LG Dual Screen
- LG Dual Screen クイックスタートガイド



- 充電コネクタ（試供品）



- 本製品の外観および仕様は予告なく変更される場合があります。

目次

- 2 本体付属品
- 4 本製品のご利用について
- 5 安全上のご注意（必ずお守りください）
- 10 取り扱い上のご注意

01

基本機能について

- 13 各部の名称
- 14 携帯電話を本製品に取り付ける
- 17 携帯電話を本製品から取り外す
- 19 充電する
- 20 本製品の使いかた
- 22 本製品の画面をオンにする／オフにする
- 27 ホーム画面について
- 31 設定する
- 34 スクリーンショット

02

各機能について

- 36 デュアルスクリーンツール
- 38 マルチページモード
- 40 反射板モード
- 41 ミラーモード
- 42 ワイドモード
- 43 マルチアプリ
- 44 インスタントキャプチャ
- 45 アプリ画面の移動
- 46 LG ゲームパッド

03

付録

- 49 商標について
- 49 DECLARATION OF CONFORMITY

本製品のご利用について




- 本製品は専用のモバイルデバイスである L-51A と接続して使用するものであり、本製品単体では動作しません。また、L-51A 以外のモバイルデバイスでの動作は保証いたしません。
- 以下に該当する場合、本製品のカバーが完全に閉まらなかったり、接続／電源端子が接触不良を起こしたりして本製品が正常動作しない場合がありますので、ご注意ください。
 - 本製品または携帯電話の画面に保護フィルムまたは保護ガラスなどの付着物を貼った場合
 - 本製品のカバーシートや携帯電話の裏面に保護フィルムや厚手のステッカーなどを貼った場合
 - 本製品と携帯電話の間に紙またはカードなどを挟んだ場合
- 本製品に携帯電話を取り付けた状態で携帯電話のワイヤレス充電や NFC 機能を使用する場合、当該機能が正常に動作しない場合があります。

電池について







- 本製品は専用の電池を内蔵していません。
- 本製品に携帯電話を取り付けると、本製品は携帯電話の内蔵電池を使用します。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^(※1) を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^(※1) を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^(※2) を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^(※3) の発生が想定される」内容です。

- ※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
 - ※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
 - ※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。
- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

⚠ 危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、使用、充電しないでください。

また、風呂場などの水に触れる場所では、使用、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつかけたり、物に挟んだりしないでください。

携帯電話の内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意ください例

- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- 電車やバスなどの座席シートに挟み込む



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。

本製品内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

けいれんや意識喪失などの原因となります。



指示

ディスプレイ部のガラスを破損した際には、割れたガラスや露出した本製品の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意



破損したまま使用しないでください。

禁止

火災、やけど、けがなどの原因となります。



湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

禁止

火災、やけど、感電などの原因となります。



子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

禁止

誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

本製品を継続してご使用になる場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまったりするなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。

アプリ、通話、データ通信、テレビや動画視聴など、長時間の使用や充電中は、本製品やアダプタの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



指示

本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質については以下をご参照ください。

⇒「材質一覧」(P9)



本製品を開閉する際は、指などの体の一部を挟まないようご注意ください。

指示

すき間に挟まれると、けがなどの原因となります。



本製品の接続／電源端子部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。

指示

付着物により、けがなどの原因となります。



ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

指示

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

材質一覧

使用箇所	材質	表面処理
カバーディスプレイ	ガラス	AFコーティング
カバー前面／カバーヒンジ／キーカバー	PC	SFコーティング
カバー背面	PC	SFコーティング／ストライプパターン、印刷
カバーシート	PC sheet	腐食処理、印刷
デュアルスクリーン	ガラス	AFコーティング
接続／電源端子（ピン）	Cu	Auメッキ
接続／電源端子（ハウジング）	PA+GF45%	-
接続／電源端子（磁石部）	Nd-Fe-B	Ni-Cu-Niメッキ
Type-Cプラグ（金属部）	STS	Niメッキ
Type-Cプラグ（樹脂部）	PA	-

取り扱い上のご注意

- ・水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)をかけないでください。
本製品は防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気が多い場所や雨などがかかる場所でのご使用はおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。修理につきましては、裏表紙の「携帯電話に付属のLGデュアルスクリーンの修理について」、「LGデュアルスクリーン・充電コネクタ別途購入について」をご参照ください。
- ・お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
 - ・強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
 - ・ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
 - ・アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- ・端子などは時々清掃し、きれいな状態で使用してください。
端子などが汚れた状態で使用すると、正常にご利用いただけない場合があります。
また、清掃する際には端子などの破損に十分ご注意ください。
- ・エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- ・本製品に無理な力がかからないように使用してください。
多くのものが詰まった荷物の中に入れてたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイなどの故障、破損の原因となります。
また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、故障、破損の原因となります。
- ・落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障、破損の原因となります。
- ・ディスプレイを強く押ししたり、先の尖ったもので操作したりしないでください。
傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。
- ・極端な高温、低温は避けてください。
温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。
- ・外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。
故障、破損の原因となります。
- ・ストラップなどを挟んだまま、本製品を閉じないでください。
故障、破損の原因となります。
- ・使用中や充電中に本製品が温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。

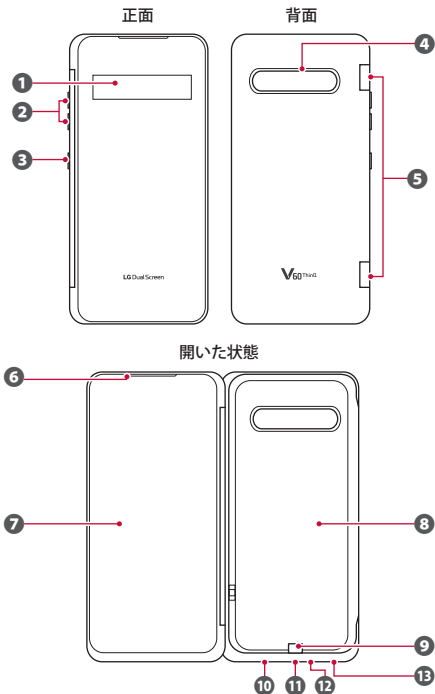
- ・ディスプレイのある面に、極端に厚みのあるシールやラベルなどを貼らないでください。
本製品を開閉する際にラベルやシールなどが引っかかり、故障、破損、誤動作の原因となります。
- ・携帯電話と本製品の間に紙やカードなどを挟まないでください。
発熱の原因となります。



01

基本機能について

各部の名称



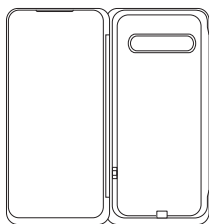
- | | |
|-----------------------|-----------------|
| ① カバーディスプレイ | ⑧ カバーシート |
| ② 音量キーカバー | ⑨ Type-C プラグ |
| ③ Google™ アシスタントキーカバー | ⑩ イヤホンマイク端子開口部 |
| ④ カメラ開口部 | ⑪ 接続/電源端子 |
| ⑤ カバーヒンジ | ⑫ 送話口 (マイク) 開口部 |
| ⑥ 受話口 (レシーバー) 開口部 | ⑬ スピーカー開口部 |
| ⑦ デュアルスクリーン | |



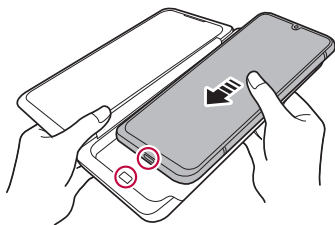
・ 本製品のキーカバーや開口部は携帯電話がないと機能しません。必ず携帯電話を本製品に取り付けてご使用ください。

携帯電話を本製品に取り付ける

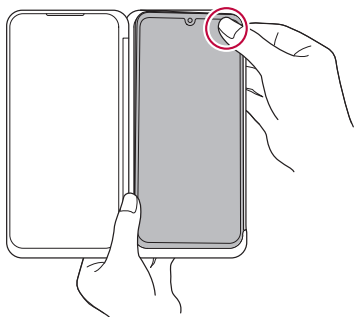
- 1 下図のように本製品を開く



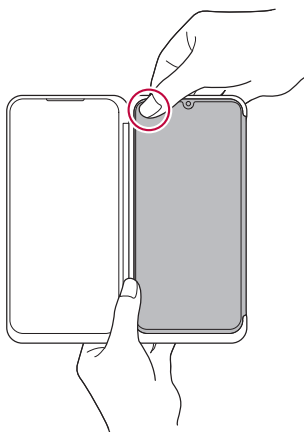
- 2 携帯電話の外部接続端子を、本製品の Type-C プラグに合わせて差し込む



3 携帯電話右側の○の部分を押し込む



4 携帯電話左側の○の部分を押し込み、しっかりと取り付ける

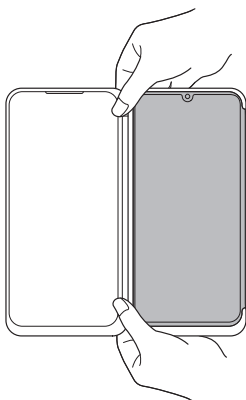




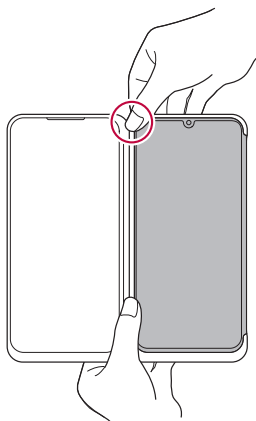
- 携帯電話の取り付け時または取り外し時に、本製品や携帯電話を落とさないように注意してください。
- 携帯電話の取り付け時または取り外し時に、携帯電話を強く押して本製品に損傷を与えないように注意してください。
- 使用する前に、お使いの携帯電話が本製品にしっかりと取り付けられていることを確認してください。

携帯電話を本製品から取り外す

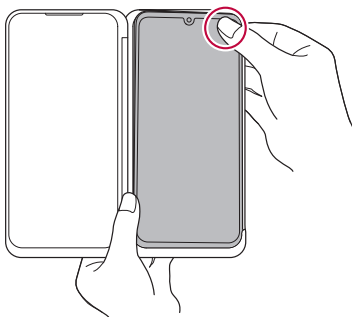
- 1 本製品を完全に開いた状態にし、図のように両手でしっかりと持つ



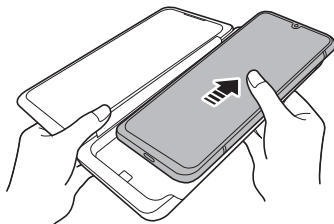
- 2 本製品の○の部分で指で押さえると同時に、別の指で携帯電話を背面側から押す



- 3 本製品の○の部分で指で押さえると同時に、別の指で携帯電話を背面側から押して、本製品から携帯電話上部を取り外す



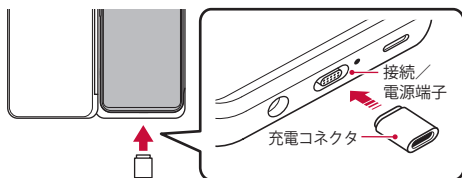
- 4 両手で本製品を持ち、携帯電話を矢印のほうにスライドして取り外す



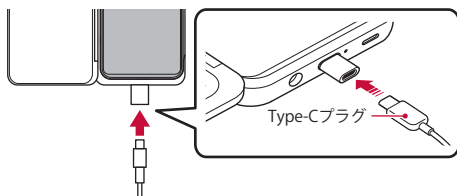
- ・ 携帯電話の取り外し時、外部接続端子や Type-C プラグを破損する恐れがありますので、無理な角度で持ち上げず、手順 4 のように矢印の方向にスライドして抜いてください。

充電する

- 1 本製品に携帯電話を取り付けた状態で、充電コネクタを接続／電源端子に差し込む



- 2 充電コネクタに AC アダプタなどの Type-C プラグを差し込んで充電する



- 必ず本製品に付属する充電コネクタを使用してください。充電コネクタを紛失したり、追加購入したい場合は、裏表紙の「LG デュアルスクリーン・充電コネクタ別途購入について」をご参照いただくか、LG Electronics Japan のホームページ (<https://www.lg.com/jp>) をご確認ください。
- 本製品下部の接続／電源端子と充電コネクタは磁気にて接続されます。充電コネクタを使用中に揺らすなどして、抜けないようにご注意ください。
- 充電コネクタによる USB 接続では、OTG (USB 機器どうしを直接接続する方法)、オーディオ、HDMI、USB 3.0 をサポートしていません。これらを利用する場合は、携帯電話を本製品から取り外した後、ケーブルを携帯電話の USB Type-C 接続端子に直接接続してください。

本製品の使いかた

Google アシスタントキーで電話を受ける／通話を終了する

本製品と携帯電話が接続された状態で電話がかかってきたときに、Google アシスタントキーを1回押して電話を受けることができます。通話を終了するには、Google アシスタントキーを2回押してください。

- 本製品のカバーが完全に閉じた状態でのみ、Google アシスタントキーで電話を受けたり、通話を終了したりすることができます。

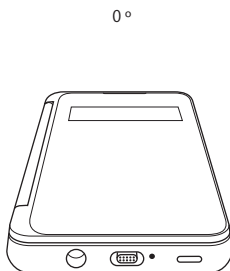
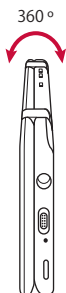


- デュアルスクリーンが有効にされ、本製品と携帯電話が1回以上接続されている必要があります。

通話する

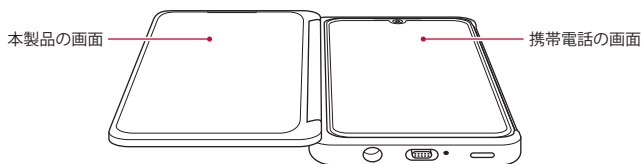
通話中は、本製品を外側に360°開いておくか、または内側に0°に閉じて折りたたんで使用してください。

- 本製品を360°開いて使用する場合は、本製品の正面と背面がしっかりと接触していることを確認してください。この場合、電池の消費を節約するために、本製品の画面が自動的にオフになります。



2 画面で使用する

本製品を開いて広げる




- 画面は、さまざまな向きで使用することができます。
- 本製品の画面と携帯電話の画面を同時に使用する際、画面間に色感の差が発生することがあります。
ホーム画面で「設定」→「表示」→「画面の色調整」から色温度と RGB レベルを調節して色感の差を最小限に抑えるように調整できます。視野角によって色が違うように見える場合がありますので、本製品を完全に広げた状態で調整してください。

本製品の画面をオンにする／オフにする

本製品の画面をオンにする

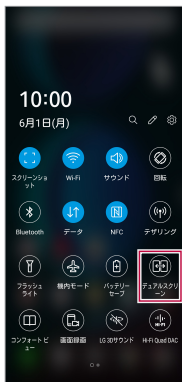
本製品を操作するには、まず携帯電話を取り付けます。取り付け方の詳細は、「携帯電話を本製品に取り付ける」(P14)をご参照ください。


- 本製品に携帯電話を取り付けると、デュアルスクリーンツールが携帯電話に表示され、本製品の画面をオン（2画面表示）にすることができます。

- 1 携帯電話の画面で  → 「デュアルスクリーン ON」



- 本製品の画面がオフの状態、本製品の画面をダブルタップするか、携帯電話の画面でステータスバーを下にドラッグ→「デュアルスクリーン」をタップしても、本製品の画面をオン（2画面表示）にできます。




- 本製品の画面をオン（2画面表示）にすると、デュアルスクリーンツールメニューアイコン  が表示され、タップすることでデュアルスクリーンツールメニューを利用できます。
- デュアルスクリーンツールメニューでは、本製品の画面（2画面表示）のオフや画面の入れ替え、移動ができます。



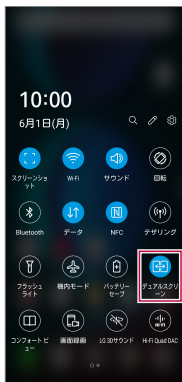
- デュアルスクリーンツールが表示されない、または通知パネルにデュアルスクリーンが表示されない場合は、携帯電話を本製品から取り外して端子部分の汚れを確認し、ゴミなどを取り除いてから再度取り付けてください。
- 携帯電話のホーム画面で「設定」→「表示」→「デュアルスクリーン」→「デュアルスクリーンを使用」をタップしても本製品の画面をオン（2画面表示）にできません。

本製品の画面をオフにする

- 1 携帯電話の画面で  → 「デュアルスクリーン OFF」



- 携帯電話の画面でステータスバーを下にドラッグ→「デュアルスクリーン」をタップしても、本製品の画面をオフにできます。





- 本製品だけでは画面をオン/オフすることはできません。必ず携帯電話を取り付けてから、本製品のオン/オフをしてください。
- ホーム画面で「設定」→「表示」→「デュアルスクリーン」→「デュアルスクリーンを使用」をタップしても本製品の画面をオフにできません。

ホーム画面について

ホーム画面の概要

本製品のホーム画面は、携帯電話の画面とは別に操作ができます。

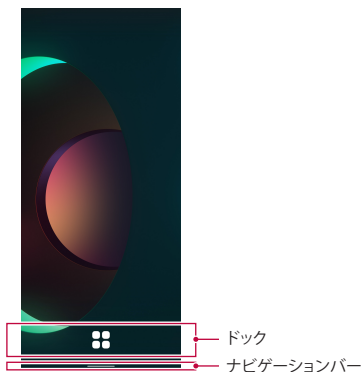
- 本製品にはドックとナビゲーションバーが表示され、携帯電話とは独立して操作できます。
- 壁紙やウィジェットの追加ができます。
- 本製品のアプリ画面から、アプリアイコンをホーム画面に追加できます。
- 本製品のホーム画面でアプリアイコンを別のアプリアイコンの上へドラッグすると、フォルダを作成できます。



- 本製品を操作するには、携帯電話を本製品に接続して画面をオンにする必要があります。詳しくは、「本製品の画面をオンにする」(P22) をご参照ください。

ホーム画面の配置について

ホーム画面にあるアイコンを使用してさまざまな機能を実行できます。




- ・ ホーム画面はユーザーの設定、ソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

- ・ **ドック**：ホーム画面に追加したアプリなどをドックに配置できます。ホーム画面のどこからでもアクセスすることができます。
- ・ **ナビゲーションバー**：ホーム画面で「設定」→「表示」→「ナビゲーションバー」でナビゲーションバーの設定ができます。
設定が「ジェスチャー」の場合は、画面下部にジェスチャー用のバーが表示されます。
設定が「基本」の場合は、下記のホームタッチボタンが表示されます。
 - ◀：1つ前の画面に戻ります。キーパッドやポップアップ画面を閉じません。
 - ○：ホーム画面に戻ります。長押しすると、携帯電話でアシスト機能に設定したアプリが起動します。
 - □：最近使用したアプリを一覧表示したり、一覧から起動したりすることができます。「すべて消去」をタップすると最近使用したアプリの履歴を消去します。

デュアルスクリーンパネルを使用する

画面の上部から下にドラッグしてデュアルスクリーンパネルを表示することができます。

- デュアルスクリーンパネルで画面の明るさを調整できます。
 - 本製品の画面の明るさと携帯電話の画面の明るさを同期するには、「同期」をタップします。
- 「スクリーンショット」をタップすると、本製品の画面のスクリーンショットを撮ることができます。
 - 撮影したスクリーンショットは、Qメモ+を使用して編集したり、ギャラリーに保存したりできます。
- 「デュアルスクリーン」をタップして本製品の画面をオフにすることができます。
 - この操作によって本製品から携帯電話が切断された状態になります。
-  をタップするとデュアルスクリーンの設定メニューを表示することができます。



- 横表示の画面で本製品を使用している場合、「180度回転」が表示され、これをタップすることで、画面の表示を回転させることができます。

ホーム画面を編集する

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチして、下記の操作ができます。

- ヘルプをタップするとヘルプを確認できます。
- ウィジェットをタップして画面に従って操作すると、ホーム画面にウィジェットを追加できます。
- 壁紙をタップして画面に従って操作すると、壁紙を変更できます。

設定する

本製品に接続されている携帯電話で画面の設定ができます。

- 1 ホーム画面で「設定」→「表示」→「デュアルスクリーン」



- デュアルスクリーンメニューのオプションを設定するには、携帯電話を本製品に接続する必要があります。

2 目的の機能を選択して設定します。



- カバーディスプレイ：カバーディスプレイ表示のオン／オフを設定します。カバーディスプレイの「表示時間」（表示が開始してから消えるまでの時間）と「OFF 時間設定」（表示しない時間帯）も設定できます。
- デュアルスクリーンツール：携帯電話を本製品に接続しているときに、デュアルスクリーンツールを画面に表示させます。
- デュアルスクリーンを使用：デュアルスクリーンをオン／オフすることができます。
- 画面の明るさ：調節バーを左右にドラッグすると、画面の明るさを調整できます。「メイン画面と同じ明るさに設定する」をオンにすると、本製品の画面の明るさと、接続されている携帯電話の画面の明るさを同期することができます。
- ワイドモード：「ワイドモード」（P42）で使用するアプリを設定できます。
- 壁紙：ホーム画面の壁紙を選択することができます。
- アプリ一覧アイコン：本製品のドックに、アプリ一覧アイコンを表示または非表示にすることができます。ただし、ホーム画面が「docomo LIVE UX」に設定されている場合、この設定は無効です。
- マルチアプリ：「マルチアプリ」（P43）で使用するアプリの組み合わせを設定できます。

- デュアルスクリーンアプリ設定：デュアルスクリーンをオンにするたびに、あらかじめ設定されたアプリが自動的に実行されます。



- 画面に表示されるアプリの一覧は、インストールされているアプリによって異なる場合があります。



スクリーンショット

スクリーンショットを撮る

スクリーンショットを撮影するときは、撮影したい画面の上部を下にドラッグして「スクリーンショット」をタップします。

- 撮影したスクリーンショットは、Qメモ+を使用して編集したり、共有することができます。
- 本製品の画面をタップして、携帯電話の電源キーと音量キー（下）を同時に1秒以上押し続けることでも、本製品の画面のスクリーンショットを撮ることができます。

キャプチャー+でメモをとる

- 1 メモをとるときは、メモしたい画面の上部を下にドラッグして「スクリーンショット」→  をタップします。
 - メモツールが画面の下部に表示されます。
- 2 スクリーンショット用の画面で自由にメモを作成します。
- 3 
 - メモがギャラリーに保存されます。











02

各機能について

デュアルスクリーンツール

本製品に携帯電話を接続して、デュアルスクリーンをオンにすると、携帯電話の画面にデュアルスクリーンツールメニューアイコンが表示されます。デュアルスクリーンツールメニューアイコンをタップすると以下のメニューが表示されます。

	タップすると、デュアルスクリーンツールを非表示にできます。
	本製品の画面と携帯電話の画面を入れ替えることができます。
	携帯電話の画面を本製品の画面に移動することができます。
	本製品の画面を携帯電話の画面に移動することができます。
	デュアルスクリーン使用時に、携帯電話の画面の明るさを抑えることができます。携帯電話の画面をスワイプすると終了します。
	ブラウザ画面を拡張して、本製品の画面と携帯電話の画面を合わせて1つの画面を表示することができます。
	ホーム画面で「設定」→「表示」→「デュアルスクリーン」の「ワイドモード」で対象アプリを指定し、かつ対象アプリを起動したときに表示されます。
	携帯電話との接続を解除して本製品の画面をオフにすることができます。





- ・ 携帯電話の電源をオフにすると、本製品の画面もオフになります。本製品の画面がオフになっても携帯電話の動作には影響しません。
- ・ 本機能はロック画面では使用できません。画面ロックを解除すれば使用可能です。

マルチページモード


本製品や携帯電話で使用中のアプリや連携しているアプリを、反対側の携帯電話の画面やデュアルスクリーンに表示して、より便利に使用することができます。

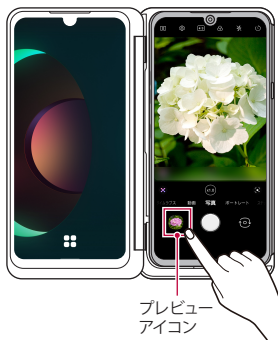


- 本機能はカメラとギャラリーのほか、マルチページモードに対応しているアプリで使用することができます。
- アプリによって操作が異なる場合があります。

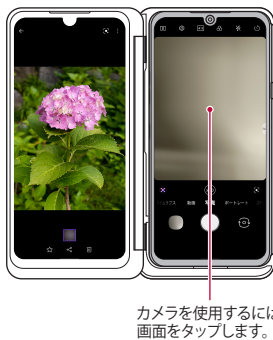
カメラでマルチページモードを使用する

携帯電話で写真を撮ったすぐあとに、デュアルスクリーンで見ることができます。

- 1  をタップしてカメラを起動し、写真を撮ります。
- 2 写真撮影後にプレビューアイコンをタップします。
 - デュアルスクリーンで写真を確認することができます。



プレビュー
アイコン






カメラを使用するには
画面をタップします。



- 一度この操作を行うと、マルチページモードで写真を撮って表示させることができます。

ギャラリーでマルチページモードを使用する




本製品や携帯電話のギャラリーの写真や動画を、反対側の携帯電話の画面やデュアルスクリーンに大きく表示することができます。

- 1 本製品または携帯電話で  をタップしてギャラリーを開きます。
- 2 写真タブを選択、またはアルバムタブ内のフォルダを選択して、 をタップします。
 - ・ 反対側の画面に写真や動画が大きく表示されます。
 - ・  をタップするとマルチページモードを終了します。



反射板モード

自撮り撮影をするときに、暗い環境でも明るく鮮明に撮影できるようにデュアルスクリーンを反射板（レフ板）として使用できます。


- 1  をタップしてカメラを起動し、 をタップしてフロントカメラに切り替えます。
- 2 画面上部の右側にあるフラッシュアイコンをタップして  をタップします。
 - ・デュアルスクリーンがレフ板のようになり、撮影対象を明るく照らします。
- 3 フロントカメラで写真を撮ります。

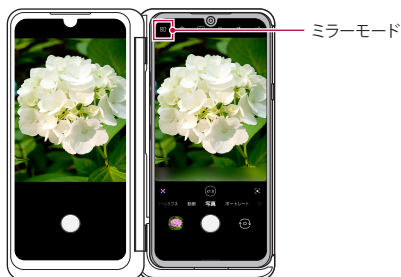


- ・ WB 調節バーをスライドさせてレフ板の色を調節します。

ミラーモード

カメラを起動し、ミラーモードのアイコンをタップすると、携帯電話の画面に表示されている撮影画面が、デュアルスクリーンにもミラー表示され、デュアルスクリーンに表示されている画面を確認しながら撮影ができます。

- 1  をタップしてカメラを起動します。
 - ・ 背面カメラを表示してください。
- 2 携帯電話でミラーモードをタップします。
 - ・ デュアルスクリーンにミラーモードが表示されます。



- ・ デュアルスクリーンからも、写真や動画の撮影ができます。

カメラ画面を表示して、角度をつけて撮影することができます。

次のような場合には、デュアルスクリーンで角度を調節してください。

- ・ 高角度での撮影：コンサートや祝祭などで、たくさんの人々を撮影したり広い場所で撮影したりする場合に使用します。
- ・ 低角度での撮影：お子様の視線にあわせた撮影や、高層ビルの撮影をする場合に使用します。



高角度撮影




低角度撮影

ワイドモード

携帯電話の画面とデュアルスクリーンを合わせて同時に1つの画面を表示するワイドモードを使用できます。

<例> Chrome でワイドモードを使用する場合

- 1 Chrome を起動します。
- 2 デュアルスクリーンツールで  をタップします。
- 3 画面を縦または横向きにして大きく表示できます。



- ワイドモードを使用する場合、キーボードも画面の縦または横向きに合わせて大きく使用できます。
- デュアルスクリーンツールにワイドモードが表示されない場合は、ワイドモードの設定が必要になります。詳しくは「ワイドモード」(P32)をご参照ください。

マルチアプリ

携帯電話の画面とデュアルスクリーンのそれぞれに別々のアプリを同時に開くショートカットです。

マルチアプリを設定する

- 1 ホーム画面で「設定」→「表示」→「デュアルスクリーン」
- 2 「マルチアプリ」
- 3 「新しいマルチアプリ」→アプリを2つタップします。
- 4 1つ前の画面に戻ります。
 - ・マルチアプリのショートカットがホーム画面に配置されます。



- ・ ホーム画面が「docomo LIVE UX」「ホーム」「ホーム／アプリ一覧」「easy ホーム」に設定されている場合のみ、ショートカットをホーム画面に配置できます。

※ docomo LIVE UX の場合、アプリアップデートが必要です。

マルチアプリを使用する

- 1 本製品のホーム画面でマルチアプリのショートカットをタップします。

インスタントキャプチャ

反対側の画面に表示されている画面のスクリーンショットを撮影した場合、その画像を文字入力画面に直接挿入できます。画面を切り替えたり、移動させたりすることなくスクリーンショットを撮影して、添付することができます。

<例>携帯電話の画面のQメモ+でインスタントキャプチャを使用する場合

- 1 キーボードの文字入力画面で、**[📷]**をタップします。
 - デュアルスクリーンに表示されている画面のスクリーンショットが撮影され、自動的に文字入力画面上に添付されます。

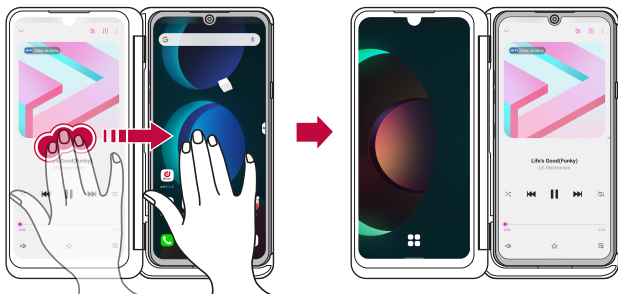


- 2つの画面を文字入力画面として、同時に使用することはできません。

アプリ画面の移動

3本指で画面をスワイプして、アプリ画面を本製品と携帯電話の画面の間で移動させることができます。

- アプリ画面を3本指で左右にスワイプすると、携帯電話の画面とデュアルスクリーンの間を自由に移動させることができます。



3本指でアプリ画面を
スワイプします。

アプリ画面を携帯電話の画面に
移動します。




- この機能を使用するには、同時に3本指を画面にタッチする必要があります。

LG ゲームパッド

携帯電話でゲームをするために、バーチャルコントローラーを本製品の画面に表示させて使用することができます。ゲームをするときは、携帯電話の画面とデュアルスクリーンを分けることにより、コントローラーがゲーム画面で邪魔になることはありません。


<例>携帯電話の「縦横表示の自動回転」を ON にし横画面表示で使用する場合

- 1 本製品のホーム画面で  → 「ゲームランチャー」 → 「LG ゲームパッド」



- ・ LG ゲームパッドが携帯電話の画面に表示されます。




- 2 LG ゲームパッド上に表示されている  をタップして、左右にスワイプするとお好みの LG ゲームパッドを選択することができます。



以下のように本製品を持ってゲームをプレイしてください。



- LG ゲームパッドはハードウェア、ゲームパッドをサポートしているゲーム専用です。
- ゲームによっては、アプリやボタンが LG ゲームパッドをサポートしていないものがあります。
- 携帯電話のホーム画面で  → 「ゲームランチャー」 → 「LG ゲームパッド」と操作すると、LG ゲームパッドを本製品の画面に表示できます。



03

付録

商標について

- Copyright ©2020 LG Electronics, Inc. All rights reserved. LG および LG ロゴは、LG Group とその関連会社の登録商標です。その他の商標は各所有者の所有物です。
- Google は、Google LLC の商標です。

DECLARATION OF CONFORMITY

Hereby, **LG Electronics** declares that this **LM-V605N** product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive **2014/35/EU** and **2014/30/EU**.

A copy of the Declaration of Conformity can be found at <http://www.lg.com/global/declaration>

携帯電話に付属の LG デュアルスクリーンの修理について

携帯電話同様に修理受付となりますので、最寄りのドコモショップへご相談ください。

LG デュアルスクリーン・充電コネクタ別途購入について

本製品、充電コネクタに関する購入についてご案内をさせていただきます。

■購入案内窓口

LG コールセンター

固定電話：☎ 0120-813-023

携帯電話：0570-200-980

受付時間 9:00 ~ 18:00

(年末年始および当社指定日を除く)

Eメール

<https://www.lg.com/jp/support/contact/chat-email>

※購入方法と販売価格については、窓口にてご案内いたします。

※別途購入いただいたデュアルスクリーンおよび充電コネクタの修理につきましては、上記 LG コールセンターにお問い合わせください。

